

追加募集

★ポリテクセンター徳島★

公共職業訓練（求職者向け職業訓練）のご案内

募集締切
11/17(月)
(申込先:ハローワーク)



入所選考
11/21(金)
(開始時間:13:00~)

12月

開講

(7ヵ月コース)

溶接加工科



「溶接」とは？

技

2つ以上の金属に、熱や圧力を加えて一体にする技術のことです。
身近な金属製品から鉄骨、配管など様々なところに使われています。

主な就職職種例

- ・金属加工
- ・鉄骨組立
- ・溶接工(造船)
- ・溶接工(製缶) など

訓練受講のポイント

① 受講料無料！

テキスト代や作業着代等は自己負担となりますが、受講料は無料です。

② 未経験でも安心！

未経験を前提とした基礎からしっかり学べるカリキュラム構成となっており、また実習を多く取り入れています。実際に幅広い年齢や職歴の方が受講されています。

③ 充実した就職支援環境！

就職支援アドバイザーが常駐しており、求人への応募等に関して気軽に相談できます。

- ・求人情報の提供
- ・履歴書・職務経歴書の作成支援
- ・施設内での企業説明会の開催

④ 高い就職率！

就職率 **90.0%** (令和5年度実績)

⑤ 訓練中に資格が取れる！

仕事に必要な以下の資格が訓練受講により取得できます。

- ・ガス溶接技能講習修了証
- ・アーク溶接特別教育修了証
- ・自由研削砥石取替特別教育修了証
- ・粉じん作業特別教育修了証
- ・玉掛け技能講習修了証

訓練スケジュール(令和7年度)

※導入講習付き：最初の1ヵ月間、パソコンの基礎やビジネスマナー、コミュニケーションスキルなどについて学びます。

入所月		訓練期間			募集期間（一次）			募集期間（二次）※定員未充足の場合のみ		
令和7年	4月	4月2日【水】	～	9月30日【火】	2月4日【火】	～	3月3日【月】	3月4日【火】	～	3月17日【月】
	9月（導入講習付き）	9月2日【火】	～	3月30日【月】	7月1日【火】	～	7月28日【月】	7月29日【火】	～	8月18日【月】
	10月	10月1日【水】	～		7月29日【火】	～	9月1日【月】	9月2日【火】	～	9月16日【火】
	12月（導入講習付き）	12月2日【火】	～	6月30日【火】	9月30日【火】	～	11月4日【火】	11月5日【水】	～	11月17日【月】
令和8年	1月	1月5日【月】	～		11月5日【水】	～	12月1日【月】	12月2日【火】	～	12月15日【月】
	3月（導入講習付き）	3月3日【火】	～	9月30日【水】	1月6日【火】	～	2月2日【月】	2月3日【火】	～	2月16日【月】

訓練内容

穴あけ・切断などの金属加工の基本



金属加工に必要な図面の見方や工作機械・機工具による穴あけや切断、曲げ、研削作業、ガス炎によるガス切断について学びます。

被覆アーク溶接



修理や据え付けといった屋外作業（現場作業）によく使われる溶接です。色々な継手や溶接姿勢（向き）の溶接方法を学びます。

炭酸ガスアーク溶接(半自動アーク溶接)



溶接作業の主流で、薄板から厚板の接合まで多くの企業で使われる溶接です。色々な継手や溶接姿勢（向き）の溶接方法を学びます。

TIG(ティグ)溶接



ステンレスの薄板で作られた板金製品や食品機械の部品の接合によく使われる溶接です。主にステンレスの色々な継手の溶接方法を学びます。

玉掛け技能講習・機械板金



玉掛けとは、クレーンのフックに荷物を安全に掛けたり外したりする作業です。資格を取得するための訓練を行います。機械板金はプレス機を使って薄い金属をまげて品物を作る仕事です。訓練ではプレス機の使い方や精度よく加工する方法を学びます。

製缶



工作機械による加工と溶接による接合を組み合わせた課題を通して、機械の安全な使用方法や目的の精度を満たす製作手順を学びます。

修了生の声

※一部抜粋

ポリテクセンターの訓練は1日が早く感じました。分からないことは、先生が優しく・分かるまで教えてくれるので焦らず作業にも取り組みました。先生は、何事もフレンドリーで相談しやすかったし、半年間が楽しく終わりました。

施設見学会 原則 毎週火曜日 開催中！

★ 参加いただくと雇用保険の「求職活動実績」になります。

● 見学会内容（90分程度）

- ①全体説明(概要や入所までの流れ等)
- ②見学(訓練の様子)
- ③個別相談(科選びなど何でも相談)



● 予約方法：①右上の二次元コードから簡単WEB予約！

②訓練課（☎088-654-5102）に電話予約！

● 持ち物：筆記用具、雇用保険受給資格者証(該当者のみ)

※動きやすい服装でお越しください。

